



こども環境特派員（びわっ子大使）

びわっ子大使は、滋賀県内の、いろいろな団体で、環境活動を熱心に行っている子どもたちの中から、滋賀県の代表として選ばれた子どもたちのチームです。海外、県内外の子どもたちと交流し、「琵琶湖の自然のすばらしさ」を伝えることがびわっ子大使の使命です。

今年度は「KODOMOバイオダイバシティ」の活動として愛知県で行われた生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）生物多様性交流フェアにて、多くの方々に生物多様性を守るよう呼びかけました。

※「KODOMOバイオダイバシティ（生物多様性条約と生き物を守る子どもたちの運動）」は湿地の生きものを守ること（生物多様性を守ること）をテーマにした学習活動です。



「KODOMO バイオダイバシティ湿地交流 in 琵琶湖」で、びわっ子大使の活動と琵琶湖の紹介をしました！

「COP10イベント会場」にて、KODOMO バイオダイバシティのPR活動を行いました！

- 平成20年度「ラムサール条約締約国会議」＜韓国＞参加。（7名）
 - 平成21年度「世界湖沼会議」＜中国＞参加。（9名）
 - 平成22年度「KODOMO バイオダイバシティ湿地交流 in 琵琶湖」＜滋賀県高島市＞参加。（13名）
- ※一昨年と今年の、びわっ子大使のメンバーが再結成されました。

